

広報

# いかた -Ikata-

2022

10

NO.211





[今月の表紙]

# 君と初めて過ごす秋

— 紅葉 / レッドウイングパーク —

10月中旬になると、色づいた木々が伊方の山を美しく彩ります。

レッドウイングパークでもモミジが色づき、真紅に染まった公園を散策することで、秋の訪れを感じることができます。のんびりと過ぎ行く季節を感じながら、秋の情景に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

## 目次 - CONTENTS -

- |    |                          |    |                         |
|----|--------------------------|----|-------------------------|
| 3  | <b>【特集】奮闘する文化の継承</b>     | 17 | 人権学習シリーズ / 広報文芸         |
| 6  | フォトリポート                  | 18 | 佐田岬民俗ノート / 国際交流員カイラの体験記 |
| 8  | 敬老の日                     | 19 | 三崎高校だより / 伊方スポーツセンターだより |
| 10 | 町内経済活性化支援事業              | 20 | 教育ニュース                  |
| 11 | 町からのお知らせ                 | 21 | 子育てナビ                   |
| 13 | 募集・お知らせ                  | 22 | 健康ひろば                   |
| 14 | カレンダー                    | 24 | 図書館だより                  |
| 15 | 相談事業 / 年金ひろば / 伊方町クリーン情報 | 25 | 地域おこし協力隊通信              |
| 16 | 小さなまちのSDGs / 豊予海峡ルート     | 26 | あの人の人                   |

伊方町では、古くから伝わる盆行事を現在まで継承し、続けている地域が多くあります。

大久地区においても「おしよる船」と呼ばれるその年に亡くなった人をお見送りする行事が毎年行われています。当日は、地元住民が海岸に集まり、おしよる船が沖に出ていく様子を見守ります。

しかしその一方で、この伝統を継承することについて、私たちには見えない苦労があります。

『奮闘する文化の継承ですよ』保存会の方が話すおしよる船継承の取組をお届けします。

特集

大久地区 おしよる船

# 奮闘する文化の継承



# 奮闘する 文化の継承

おしよろ船は、瀬戸の一部地域で行われて  
れている供養の行事。かつては初盆の方の  
家族が地元の方数名を募り船を作っていた。  
しかし人口減少に伴い、年々

作ることが困難となった。そんな時におしよろ船を  
伝えていくために新たに設立した組織が「おしよろ船  
保存会」であった。





## 5時間におよぶ大仕事

おしよる船づくりは、お盆最終日8月15日の朝6時から始まる。20名程の地区の男性が集まり、これから5時間という短い時間で大きな船を作り上げる。

軽トラックの荷台いっぱい麦藁を円柱状にし、船の土台となる部分を作っていく。その際に、藁に隙間ができないように掛け声をかけながら地面にたたきつけ、固く結んでいく。その後、船の帆・飾りの人形・船体に分かれ、それぞれが役割を担い、船の形にしていく。朝6時から始まった作業は、気付けば日が真上まで昇っており、滴る汗をぬぐいながら着々と完成に近づく。

出来上がったのは、午前11時。約5メートルの大きなおしよる船は、青空に大きな帆をたなびかせていました。船作りに携わった方たちもその様子を、達成感に満ちた表情で眺めていました。

## 大久おしよる船の保存会

以前は大久地区だけでおしよる船を4つ作っていた。しかし人口減少に伴い、地区全体で1つのみ作るようになっていった。その1つ作るのも難しくなっていた。

そんな時に「保存会を作って残していけばええんやないですか」と提案したのが、

現保存会会長の石崎照夫さん。その後保存会を作り、会のメンバーと初盆の家族とともに船を作る今の形となった。また、船を作る藁の確保にも苦労されており、かつて一面麦畑であった大久地区は、柑橘栽培にシフトしたことで、麦藁を用意することが困難となった。現在は、宇和町に住んでいる石崎さんの知り合いに、毎年7月に分けてもらいに行っている。

今後のおしよる船の伝承について石崎さんに尋ねると「今は私が会長をしておりますが、これからもきつと誰かが伝承してくれますよ。大昔から続く伝統行事なので、みんな気持ちよように協力してくれるからね、私も気持ちええんですよ。楽しいんですよ。」と満面の笑みで答えた。

伝統行事を続けるためには、少子高齢化・人口減少など、継承していくための様々な壁がある。その中でも、何とか次代に伝えようと努力する方、その思いを引き継ごうとする次世代、両者の奮闘が、今の伊方町の多様な初盆行事を形成しているのだと思う。

おしよる船が出来上がるまでの様子をYouTube「佐田岬チャンネル」で公開中！



## 若い方に受け継がれていく伝統行事

インタビュー Interview

私がおしよる船作りに参加したのは3・4年前です。祖母が亡くなったときに初めて参加しました。そこから保存会に勧誘されて毎年作りに来ています。

例年8月14日・15日に盆踊りも行っていましたが、コロナの影響でなくなってしまいました。しかし、おしよる船だけは供養の行事なので、毎年必ず行っています。その中に

自分も参加して、少しでも役に立てたらと思います。

私は40代ですが、保存会には20代・30代の方が少ないです。若い方が入って、教えてもらいながら船を作らなければ、もし上の方々が抜けたときに、続けていくことが難しくなってしまいます。ぜひ若い方にも保存会に入ってほしいです。



のりひこ  
三好 教彦 さん

## グローバルなまちを目指して ～立命館アジア太平洋大学との連携協定締結～

7月1日、立命館アジア太平洋大学と「友好交流に関する協定」を締結しました。この協定は、教育や文化、国際的な取組等について互いに交流を図り、相互の持続的な発展と国際的に活躍する人材育成を目的としたものです。

今回の協定について高門町長は「この協定を通して、町としてグローバルな視点を取り入れながら、国際的な発展につなげていきたいと思います。」と話し、同大学の李燕副学長は「地域課題や国際交流など伊方町と協力して取り組んでまいります。」と述べられました。

8月17日から22日までの6日間、APUの学生5名が伊方町に訪れ、インターンシップを行いました。朝日共販株式会社では、施設見学やしらす漁の体験をしました。また21日に開催されたイロドリフェスでは、学生たちが作ったインドネシアの郷土料理を販売しました。

インターンシップに参加した学生のトウ・フシュウさんは「町の政策や力を入れているところなどのお話を聞かせていただく機会があり、非常に参考になりました。伊方町はとてもきれいな町で、本当に住んでみたいと思いました。」と笑顔で話しました。

今後も連携協定に基づき、同大学との友好的な交流を通じて国際交流の促進を図ることを予定しています。



## みんながつながるイロドリフェス

8月21日、佐田岬はなはなでイロドリフェスが行われました。このイベントでは三崎高校吹奏楽部の演奏をはじめ、道化絵師MINEさんや伊方町のバンド「才蔵」さんなどのステージイベントや20以上の出店が開かれ、会場を賑わせました。

主催の山崎真唯子さんは「人と人を繋げられるようなことがしたいとの思い、今回のイベントを企画しました。イロドリフェスを通して、お客さんの中に、出店者や出演者の方々のファンが増えたらうれしいなと思います。」と話しました。



## 町長と語ろう! ～町政懇談会～

9月5日、伊方町在住で八幡浜青年会議所所属の株式会社ニューズ・土居裕子さん、有限会社木嶋水産・木嶋一誠さん、伊方町役場・竹林和樹さんの3名の方を招いて「伊方町の未来について」というテーマで、高門町長と対面で意見交換を行う「町政懇談会」を実施しました。

懇談会では、豊予海峡ルートや町の情報発信、農業・漁業の将来、教育分野の地域格差など、さまざまな意見が飛び交い、伊方町の未来について熱い話し合いが行われました。





## 日ごろから高い防災意識を持って ～総合防災避難訓練～

9月4日、地震発生に伴う総合防災避難訓練を町内全域で実施しました。当日は震度6弱の地震が発生し、大津波警報が発表されたことを想定して行い、39地区約2,700人が参加しました。このうち大浜地区では、消防団・自主防災会が連携して避難誘導を行い、無線を使用して正確な情報共有を図っていました。

自主防災会の中藤留臣会長は「地区内放送を聞くことや各家庭で非常食を用意しておくなど、日ごろから防災に対する高い意識を持って、地域の方には生活していただきたいです。」と地域防災に対する思いを話しました。



## 「人権」について考える ～町見人権学習会～

9月3日、町見公民館で人権学習会を実施しました。始めに町見地域に住む小・中学生4名の人権メッセージ発表を行ったのち、講師としてお招きした安田女子大学の山本克司教授から『高齢者の人権を考える～認知症と高齢者虐待～』と題し、ご講演をいただきました。

山本克司教授は「どういふことを知っておくことが必要なのか、どのようにかかわっていくのかというところまで、今回来ていただいた方々に知っていただきたいです。」と話されました。



## フードロス減らそう

9月1日から伊方町社会福祉協議会による食品ロスを減らす運動「フードドライブ」が行われました。フードドライブとは、各家庭に眠っている食料を持ち寄り、必要としている方々に提供する活動で、9月30日までショッパーズ伊方店、伊方町社会福祉協議会本所及び各支所で設置されました。

活動に協力したショッパーズ伊方店の二宮浩店長は「コロナ禍で食料に困っている方々がいらっしゃる、また食料を無駄にしないということでも有効に活用していただきたいです。」と話されました。



## 愛媛FCLレディース 来庁

9月5日、愛媛FCLレディースの一市町一選手応援事業で伊方町の代表選手として選ばれた三田一紗代選手、仲松叶実選手が来庁されました。



## 専修大学生が三崎高校訪問

9月8日、専修大学の太崎恒次教授とゼミ生5名が、地域課題の発見や学生同士の見地向上を目的に三崎高校を訪れました。



## 消防団三崎分団 操法大会で3位

8月7日、愛媛県消防学校で第33回愛媛県消防操法大会が開催され、伊方町消防団三崎分団が出場し、3位になりました。



## 9月19日は「敬老の日」

### 敬老の日、おめでとう！

9月19日は「敬老の日」です。多年にわたり社会につくしてこられたおじいちゃん、おばあちゃんを敬愛し、長寿のお祝いをする日です。

三崎つわぶき荘では敬老会式典が行われ、高門町長及び社会福祉法人伊方町社会福祉協会の濱口理事長から記念品や花束などが手渡されました。

### 伊方町の敬老者について

今年度の敬老会該当者（昭和33年4月1日以前の生まれ）は総勢4,190人（男性1,818人、女性2,372人）です。4月1日現在の愛媛県の高齢化率は33.26%。伊方町の高齢化率は48.30%です。

町内の最高齢者は女性が結城タカエさんで、男性は梶原亀吉さんです。

なお、百歳越え、満百歳、白寿、米寿を迎える皆さんへ、町からお祝い状と記念品を贈りました。該当された方を左欄に掲載させていただきます。この度はおめでとうございます。

—敬称略—

### 百歳超の皆さん

（天正11年3月31日

以前生まれ、21人

#### ◆伊方地域

大黒 シナコ  
山口 ミチコ  
竹内 カメ子  
西内 房香  
徳田 キヨ  
小田 サダエ  
眞木 ミヤ子  
土居 茂  
高藤 マツミ

#### ◆瀬戸地域

大和田 ミユキ  
結城 タカエ  
高木 フミエ  
山口 竹子  
宮本 茂子

#### ◆三崎地域

中村 房枝  
菊地 キヨ子  
堀内 ヒサヨ  
山下 マツ子  
梶原 亀吉  
大本 アキノ  
水本 シマコ

### 満百歳の皆さん

（天正11年4月1日から天正12年3月31日生まれ、7人

#### ◆伊方地域

藤堂 芳枝  
井上 フジミ

#### ◆瀬戸地域

山瀬 チヨ子  
菊池 ハツコ

#### ◆三崎地域

菊池 美都子

### 白寿の皆さん

（天正13年生まれ、19人

#### ◆伊方地域

田丸 モリエ  
中川 トシエ  
田中 初子  
大林 カツミ  
上田 カメ子  
兵頭 シゲコ  
兵頭 ツネ子

#### ◆瀬戸地域

若松 澄子  
浅日 ヨシエ  
小野瀬 シモエ  
阿部 ユク子  
阿部 ユク子  
山崎 ユク子  
阿部 ユク子

#### ◆三崎地域

山本 千代子  
高田 スミ子  
梶原 トシ子  
土居 澄子  
佐々木 松代  
吉森 ヒナエ



米寿の皆さん

(数え88歳、昭和10年  
生まれ、131人)

◆伊方地域

木戸 玲子  
矢野 豊美  
上田 キヨ子  
田中 武彦  
寺谷 功  
藤堂 八左工門  
松本 龜明  
由井 守  
渡邊 節子  
渡邊 忠信  
土井 成子  
松田 美重子  
吉原 マサ子  
大通 京  
木下 眸  
橋本 利昭  
廣瀬 秀晴  
松岡 栄  
松本 コト工  
宮内 房江  
市末 チヨ子  
二宮 イセ子  
宮本 重男  
青山 種治  
兵頭 百合子  
福島 カツ工  
山下 泰敏  
宇都宮 正道  
大星 マキ子  
福田 幸夫  
稲田 慶子

◆瀬戸地域

坂田 和孝  
正岡 満代  
三好 シヤカ  
寄野 幸枝  
田中 君江  
田中 登  
岩見 明文  
大澤 喜八郎  
清水 久子  
渡邊 繁美  
渡邊 ムツ子  
岡村 キクコ  
三根 生  
井上 富美香  
榊田 チドリ  
榊田 信夫  
櫻尾 博一  
松本 マサ子  
井本 宇喜夫  
伊藤 トシミ  
増田 京子  
浦崎 キクミ  
谷本 フミエ  
井戸本 賢枝  
仲村 チエ子  
福島 クラエ  
福島 トナエ  
松本 トナエ  
金谷 寅之助  
阿部 ヨシ子  
川中 輝夫  
下野 勝子  
上野 トマ子  
長尾 直江  
二宮 良子  
矢野 房子

◆三崎地域

清水 力子  
磯崎 ミサ子  
二宮 夕工子  
井上 孝次  
清水 太郎  
中西 登美子  
山下 優  
山部 一正  
阿部 藤美子  
加藤 惠美子  
濱本 ウメ子  
水野 亀市  
水野 眞樹枝  
結城 眞樹枝  
渡邊 美子  
山本 眞平  
居村 音一  
鳥津 光則  
岩見 サヨ子  
荒川 スミヨ  
堀内 信子  
増川 榮子  
宮部 チカ工  
井上 恒重朗  
井上 八重野  
小松 諒子  
溜池 キサ工  
正岡 千枝子  
松本 満弘  
山本 清弘  
菊池 半治  
中村 巴  
川中 サカ工  
山田 富士子  
酒井 芳徳  
高橋 明子

中村 政枝  
宮本 候江  
八木 ミツル  
大瀬戸 仲一  
中村 角義  
宮本 喜美子  
小田 治郎  
山下 完一  
阿部 善信  
岡崎 告夫  
梶原 匡央  
梶原 欣喜  
西村 フサ子  
山内 利一  
山内 若子  
山下 音二郎  
阿部 富夫  
大瀬戸 喜代香  
川越 ミタケ  
宇都宮 カズ子  
清水 榮  
村田 カズ工  
木村 トメ子  
古川 サヨコ  
中村 一利  
山下 スマ子  
山田 進  
荒川 秋子  
河野 秋子  
清水 リヨ子

金婚式の皆さん

(結婚50周年、昭和48年に  
結婚されたみなさん、56組)

◆伊方地域

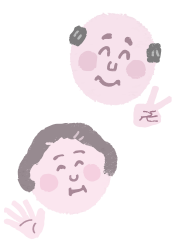
増田 愛明・いつみ  
谷内 清・千鶴  
増原 久・絹子  
田中 一男・勢津子  
菊池 博明・ひろ子  
黒田 和男・ヒロ工  
高月 初彦・三智子  
松田 幸雄・順子  
井上 芳二・文  
山下 長弘・眞砂子  
清水 三博・稚子  
梶田 正雄・光枝  
川口 清二郎・あつ子  
門田 寛治郎・ツル子  
田中 康司・傳惠  
三好 康男・美代  
宮本 厚・久栄  
井上 俊三・ミツ子  
脇田 市郎・種子  
小島 正・恵子  
渡邊 啓充・幸子  
井上 幹峰・八重子  
川田 邦男・美佐子  
浪下 時雄・ナミ子  
西山 孝夫・美津子  
城岡 博壽・沢子

◆瀬戸地域

竹本 寛・勝子  
久世 隆博・トミ工  
眞田 秀幸・八重子  
木野 秀俊・喜美子  
阿部 富士男・ミサコ  
阿部 福重・里美  
中田 福次・初江  
岡田 包・シゲ子  
加藤 篤二・扶久子  
村上 勇治・志津子  
森口 又兵衛・イワ工  
阿部 吉清・富士子  
賢榮 正五・善子

◆三崎地域

塩崎 満雄・とも子  
加藤 博明・和美  
阿部 勝一郎・史子  
山下 民男・ミチ子  
中山 孝・まゆみ  
垣内 庄八郎・ひとみ  
清水 貞允・チズル  
北島 信夫・マユミ  
塩崎 忠夫・定子  
伊藤 幸太郎・久美子  
清水 光夫・優子  
阿部 莫皓・トヨ子  
山田 重夫・順子  
都築 邦雄・百々枝  
住江 彌平彦・ともみ  
梶原 時男・喜美  
宇都宮 幸義・君子



# 伊方町 町内経済活性化支援事業

コロナ禍や原油価格高騰等の影響に伴い低迷した町内の消費活動を喚起し、町内経済の活性化を図るため、3つの支援事業を実施します。



## プレミアム付地域商品券事業

### ●概要

**時** 令和4年10月17日～令和5年2月28日

**所** 伊方町商工会（瀬戸支所・三崎支所含む）

※瀬戸支所は11月1日から火・木曜日のみ営業

**対** 伊方町の住民基本台帳に登録されている方  
(R4.10.1時点)

**¥** 販売価格等

商品券額面 1冊10,000円 (500円券×20枚)

販売価格 1冊 5,000円 ※1人2冊まで

**購入金額5,000円で10,000円分使えるお得な商品券!**

### ●使用期間

令和4年10月17日(月)～令和5年2月28日(火)

### ●対象店舗

- ・伊方町商工会の取扱登録認定を受けた町内取扱店でご利用できます。
- ・取扱店舗は、取扱店ステッカーで確認してください。町HPでも、取扱店舗を掲載しています。

### ●購入方法

- ・購入引換券を10月上旬頃に各世帯に発送します。
- ・購入時には、①～③を持参のうえ、販売窓口にてお買い求めください。
  - ①購入引換券
  - ②身分証明書（運転免許証、健康保険証など）
  - ③現金

### 【購入時の注意事項】

- ・購入引換券は再発行できません。
- ・商品券の購入は**1人2冊**までです。
- ・商品券購入者は同一世帯のご家族ならごなでも購入することができます。また、同一世帯以外の代理人による購入もできます。
- ・商品券購入の際は、身分証明書（運転免許証、健康保険証など）により、購入者の本人確認を行います。
- ・商品券購入後の購入引換券の返却及び商品券の払い戻しはできません。

## 貨物事業者等緊急支援事業

### ●対象者

町内に営業所を有し、次のいずれかの事業を営んでおり、今後も当該事業を継続する意思を有する者

ア 貨物自動車運送事業（県事業対象）

イ 貨物軽自動車運送事業

ウ 一般貸切旅客自動車運送事業（バス事業）

エ 一般乗用旅客自動車運送事業（タクシー事業）

オ 自動車運転代行事業

### ●対象車両

上記事業の用に供するために使用し、「自動車検査証」において使用の本拠の位置が町内である登録車両（台数の上限はなし）

### ●支援金額

アの県事業対象車両 1台につき 26,000円

ウの貸切バス 1台につき100,000円

イ・エ・オのその他の事業 1台につき 25,000円

詳細は町ホームページ「伊方町貨物事業者等緊急支援事業」をご確認ください。



## 旅館・民宿等利用促進事業

### ●対象者

町内の旅館・民宿等を利用した宿泊者

### ●内容

ア 宿泊1回につき3,000円の地域商品券を交付

イ 公設宿泊所（アグリトピア・亀ヶ池温泉簡易宿泊施設・亀ヶ池物語）利用者については宿泊1回につき1,500円

ウ 連泊の場合も原則1回の宿泊扱いとする。但し、長期宿泊者（作業員等）は1週間（6泊7日）ごとに1回の交付

エ 宿泊者1名ごとに1セット交付

オ 旅館・民宿等が宿泊者チェックイン時に交付する。但し当該宿泊料金の支払いには使用不可

### ●事業期間

令和4年10月上旬～令和5年2月28日(火)

※本事業に係る地域商品券総発行数終了時点で事業終了

詳細は町ホームページ「伊方町旅館・民宿等利用促進事業」をご確認ください。



その他、ご不明な点がございましたら伊方町役場観光商工課（TEL 0894-38-2657）までお問い合わせください。

## 伊方発電所の状況

### ①運転状況について（令和4年8月末日現在）

伊方1号機（廃止措置）

伊方2号機（廃止措置）

伊方3号機（定格電気出力89万キロワット）  
定格熱出力一定運転中



### ②伊方発電所3号機 出力の変動について

8月7日13時02分、伊方発電所3号機において、系統ショックによる出力変動が発生しましたが、瞬時に復帰しました。その後は安定した運転が確認されています。この事象によるプラント設備への影響並びに環境への放射能の影響はありません。

このほか、8月においては、8月3日に作業員の負傷、8月31日に作業員の体調不良による救急車の出動要請の通報連絡がありました。

## 文化祭および公民館まつり“展示のみ”のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、今年度は、伊方文化祭・町見・二見公民館まつり・瀬戸地域芸能文化祭・三崎文化祭を展示のみといたします。

文化祭・公民館まつりは、地域の皆様に育てていただき伝統を重ねる大事な行事のひとつとして、毎年とても楽しみにしていただいていることと存じます。

コロナ禍が過ぎ去り、改めて文化祭が開催できるようになりましたら、今まで以上に変わらぬご支援をいただきますよう、併せてお願い申し上げます。

### 伊方文化祭

**時** 令和4年11月3日(木)～9日(水)

**所** 伊方町民会館

### 町見・二見公民館まつり

**時** 令和4年11月6日(日)～12日(土)

**所** 町見公民館

### 瀬戸地域芸能文化祭

**時** 令和4年10月30日(日)～11月5日(土)

※11月3日(木)も開館いたします。

**所** 瀬戸町民センター

**申** 申込み 10月7日(金)

名簿提出 10月21日(金)

作品提出 10月26日(水)

作品の展示を希望する方は、瀬戸公民館までご連絡ください。

**問** TEL 0894-57-2111

FAX 0894-57-2229

### 三崎文化祭

今年度は開催場所を三崎支所に変更した開催となります。

**時** 令和4年10月24日(月)～11月11日(金)（予定）

※1週毎に展示作品を変更する予定です。但し、作品出展数により期間が短縮する場合があります。

**所** 三崎支所1階ロビー及び2階多目的会議室

## 行政相談週間と 行政相談所開設のお知らせ

総務省では、10月17日(月)から23日(日)までの一週間を「行政相談週間」と定め、各種行事を行います。

伊方町でも、総務大臣から委嘱された行政相談委員が行政相談所を開設します。お気軽にご利用ください(相談無料・秘密厳守)。

なお、新型コロナウイルス感染防止のため、マスクを着用の上、会場入口等に設置するアルコール消毒液による手指消毒と相談時間の短縮にご協力をお願いします。体調が悪い場合は、相談所への来訪はご遠慮いただき、行政苦情110番の電話相談(0570-090110)をご利用ください。

### ● 相談例

年金、医療保険、社会福祉、交通安全、雇用・労災保険、登記、道路、生活衛生、郵便、消費者保護、窓口サービスなど

日時	会場	行政相談委員
10月7日(金) 13:30~16:00	瀬戸町民センター	山本幸二
10月17日(月) 13:30~16:00	三崎支所	山本忠男
10月20日(木) 13:00~16:00	町見公民館	門田光和

## 野良猫(地域猫)対策 支援事業について

この事業は、平成25年度から公益社団法人愛媛県獣医師会が野良猫予備軍となる子猫を産ませなくするために野良猫(地域猫)の不妊手術を無償で行っている事業です。今年度も支援事業の受付を10月から下記のとおり実施します。

**対** 生後6カ月以上のメスの野良猫

**定** 愛媛県下で約150頭

**申** 令和4年10月3日~令和4年10月31日  
役場町民課環境政策係・瀬戸支所・三崎支所  
不妊手術の開始 令和4年11月中旬から

**問** 公益社団法人愛媛県獣医師会  
TEL089-948-5367

※助成ができる頭数には限りがあり、申請した全ての野良猫(地域猫)が助成対象になるわけではありません。その点についてはご理解をお願いします。

◆ **申込期限**  
10/5(水)17時まで

◆ **入居資格**  
収入基準や地方税等公共料金の滞納がないこと等の基準を満たす必要がありますので、詳しくはお問い合わせください。

番号	団地名	場所	募集戸数	間取り	月額家賃(※)	建築年度
①	湊団地	湊浦	2戸	3DK	22,200円 34,900円	平成6年
②	三机団地	三机	3戸	2DK	14,100円 22,300円	平成1年
③	上倉団地	上倉	3戸	3DK	6,600円 9,800円	昭和58年
④	砂田団地	一名津	3戸	3DK	12,300円 18,400円	昭和61年
⑤	大久住宅	大久	1戸	4DK	16,000円	昭和57年

(※) ①~④の家賃は所得に応じた額になります。⑤の家賃は定額です。

### ◆ その他

▼ 修繕期間が必要な未修繕物件も含みます。  
▼ 申し込み多数の場合は抽選となります。  
詳しくはお問い合わせください。

◆ **申請** 建設課建設管理係

TEL 381-2656

## 町営住宅入居者募集

自賠責保険は、自動車損害賠償保障法に基づき、全てのクルマやバイクに加入が義務付けられています。また、国土交通省では例年9月を「自賠責制度広報・啓発期間」として活動しているところ。一人一人が、より一層自賠責制度の役割や重要性について十分に

理解・認識し今一度、自家用車等の自賠責保険加入状況についてご確認をお願いいたします。  
詳細につきましては、ホームページをご覧ください。



◆ **問** 総務課危機管理係  
TEL 381-2655

時とき 所ところ 内内容 対対象 定定員 ¥金額 申申し込み 問問い合わせ HPホームページ

募集・お知らせ

第5回  
伊方町チャリティーゴルフ大会開催

**時** 令和4年10月23日(日)9時30分～  
**所** 愛媛ゴルフ倶楽部

(喜多郡内子町論田950番地)

**対** 伊方町内在住者及び勤務者

**内** ダブルペリア方式

**定** 3,000円(チャリティー分を含む)

**定** 50名程度

**申** 申込期限 令和4年10月4日(火)

申込用紙を事務局へご提出ください。  
(FAX可)

電話でのお申し込みも受付可能。

申込用紙は文化・スポーツ推進係、

各公民館に用意

※ホームページからダウンロードも  
できます。

**問** 伊方町教育委員会事務局

文化・スポーツ推進係

TEL 0894-381-2661

FAX 0894-381-1179

主催 伊方町スポーツ協会ゴルフ部

後援 伊方ライオンズクラブ

四国電力(株)伊方発電所

伊方サービス(株)

(株)伊予銀行伊方支店

※組合せにつきましては、後日、郵送  
等で通知いたします。

※新型コロナウイルス感染状況等に  
より変更する場合があります。

kencomウォーキングイベント  
『みんなで歩活』

愛媛県からのお知らせ「ken  
com・ウォーキングイベント」

愛媛県では、国民健康保険被保険  
者の方を対象に、スマートフォン  
アプリで健康づくりを行うスマート  
ヘルスケア推進事業を開始しており  
ます。

**対** 愛媛県内の国民健康保険加入者

(20～74歳)でkencomに登録  
されている方

**時** 令和4年10月3日～10月31日

イベント期間

令和4年11月1日～11月30日

**HP** 「愛媛県 kencom」で検索

すると、アプリの登録方法やイベ  
ントの詳細を確認できます。

《賞品》

Amazonギフト券や図書カード  
ネットギフト、コンビニのコーヒー  
など50種類以上のギフトと交換でき  
ます。

**問** kencomお客様サポート

TEL 050-3174-4916

佐田岬マラソン2022  
中止について

11月13日に予定しておりました  
「佐田岬マラソン2022」は、  
新型コロナウイルス感染拡大の  
影響により中止します。

最低賃金改正のお知らせ

令和4年10月5日から愛媛県最  
低賃金は、1時間853円です。

**問** 愛媛労働局賃金室

TEL 089-935-15205

八幡浜労働基準監督署

TEL 22-1750

行政書士による無料相談会

補助金の申請・相続・相談など  
身近な相談にお気軽に立ち寄り  
ください。司法書士・税理士・社  
会保険労務士を兼ねた行政書士が  
対応しますので、いろいろご相談  
ください。予約は不要です。

**時** 10月13日(木) 14時～16時

**所** 伊方町民会館5階

**問** 愛媛県行政書士会八幡浜支部

TEL 0894-371-2312

日本一細長い半島のICTを活用した  
地域商社「佐田岬モデル」確立  
プロジェクト始動!!

このプロジェクトは、伊方町の課題  
である高齢化、人口減少、一次産業の  
衰退を解消することを目的に、自主  
的・主体的で先導的な事業を対象とし  
た内閣府の地方創生推進交付金を活用  
し3か年計画で実施するものです。

プロジェクトでは、(二社)佐田岬  
観光公社が地域商社となり、伊方町の  
絶景や地域資源を活用した観光振興で  
「稼ぐ力」を創出し、交流人口の増加  
や特産品の開発及び販売等による観光  
産業の発展と新たな雇用創出を目指し  
ていきます。

今年度は、伊方町の魅力創出事業と  
魅力発信事業の2つの事業を実施しま  
す。魅力創出事業では、農業・漁業・  
文化の魅力体験できるモニターツ  
アーの企画や事業者向けのデジタル  
マーケティング研修等を実施し、魅力  
発信事業では、首都圏マルシェの企画  
運営や、デジタルパンフレットの制作  
を実施します。

また、首都圏マルシェは、10月21  
・22日に東京都にあるTOKYO  
TORCH屋外広場で開催します。当  
日は、伊方町のグルメ・特産品の販売  
やみかんの試食、みかん狩りが体験で  
きるコーナー、観光情報の発信等、よ  
り多くの方に伊方町の魅力を発信する  
予定です。

今後のプロジェクト推進にご理解ご  
協力をお願いします。

# 10月 暮らしのカレンダー

1	土		17	月	行政相談週間(～23日)
2	日	ねんりんピックプレ大会(サイクリング) サイクリング佐田岬2022	18	火	夜間納税相談日(町民課税務係 18:00～20:00) マイナンバーカード交付等平日延長窓口(要予約) (町民課住民生活係 17:30～19:30)※1
3	月		19	水	
4	火		20	木	
5	水		21	金	給食サービス事業(町見地区)※2
6	木		22	土	
7	金		23	日	軽トラマルシェ(佐田岬はなはな)
8	土	ピップスおはなし会(図書館 13:30～)	24	月	
9	日	メロディー市(きらら館 9:00～)	25	火	
10	月	人権の日 スポーツの日	26	水	佐田岬半島の自然スライド上映会(町見郷土館 19:00～)
11	火		27	木	
12	水	愛媛県原子力防災訓練	28	金	給食サービス事業(伊方地区)※2
13	木		29	土	はなはなハロウィン(佐田岬はなはな)
14	金		30	日	休日納税相談日(町民課税務係 8:30～12:00) マイナンバーカード交付等休日窓口(要予約) (町民課住民生活係 9:00～16:30)※1
15	土		31	月	
16	日				

※1 開設日の3日前(土日祝日を除く)までに電話で町民課住民生活係までご予約ください。(TEL38-2653)

※2 三崎地区の「給食サービス事業」につきましては、日程が決まり次第、対象者に通知をいたします。  
(瀬戸地区については、10月は実施しません。)

## 年金生活者支援給付金制度について

年金生活者支援給付金は、公的年金の収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。受け取りには請求書の提出が必要です。

請求手続き

### ①新たに年金生活者支援給付金を受給できる方

受給対象者には、日本年金機構より9月初旬頃から、請求可能な旨のお知らせが送付されています。同封のはがき（年金生活者支援給付金請求書）に必要事項を記入し提出してください。令和5年1月4日までに請求手続きが完了しますと、令和4年10月分から遡って受け取ることができます。

### ②年金を受給し始める方

年金の請求手続きと併せて年金事務所または伊方町役場で請求手続きをしてください。

**問** 給付金専用ダイヤル TEL0570-05-4092(ナビダイヤル)  
町民課住民生活係 TEL38-2653

### 宇和島年金事務所 出張相談

**時** 10/7(金)・10/28(金) 10:00-15:30

**所** 八幡浜商工会議所

**申** 宇和島年金事務所 TEL0895-22-5569 ※要予約

## 10月 暮らしの相談事業開催日

- 6(木) 心配ごと相談  
伊方町民会館 13:00~16:00
- 7(金) 行政相談所  
瀬戸町民センター 13:30~16:00
- 11(火) 特設人権相談  
三崎支所 13:30~16:00  
消費生活相談  
役場1階相談室 9:00~16:30
- 17(月) 行政相談所  
三崎支所 13:30~16:00
- 19(水) 当番司法書士事務所  
三崎支所 13:30~16:00
- 20(木) 行政相談所・心配ごと相談  
町見公民館 13:00~16:00
- 21(金) 心配ごと法律相談  
三崎保健福祉センター 14:00~17:00  
心配ごと相談  
三崎保健福祉センター 9:00~11:30

※心配ごとと法律相談は【予約制】です。相談を希望される方は、相談日の前日までに社会福祉協議会本所(TEL38-2360)へ予約をお願いします。ものわずれ相談、各種保健事業については、P 22 健康ひろばでご確認ください。

## 伊方町クリーン情報

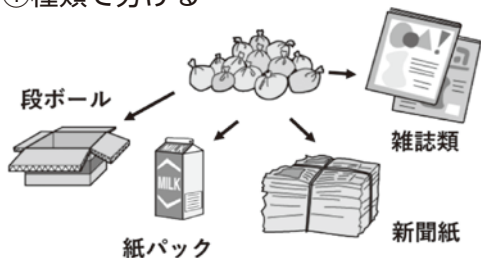
## ～古紙・古着の正しい出し方～ 種類ごとに縛って捨てよう！

最近、古紙・古着の日のごみの出し方が間違っているケースが増えてきています。改めて正しい捨て方を確認して気持ちよく利用できるごみステーションにしましょう。

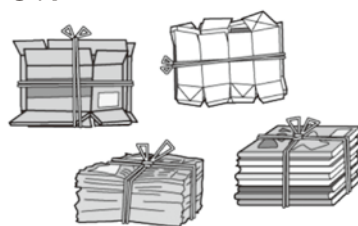
詳しくは、ごみガイドブック12～13ページに掲載されていますのでそちらをご覧ください。

**問** 本庁町民課 環境政策係 TEL38-2653  
瀬戸支所 地域住民係 TEL52-0112  
三崎支所 地域住民係 TEL54-1111

### ①種類で分ける



### ②縛る



スムーズな回収に協力してほしいダンディー！



## 集落のグループホーム化に向けてDX基盤の整備に着手 「顔パス」利用で住民サービスの向上に取り組みます

超高齢・過疎の深刻な課題に直面している伊方町では、持続可能なまちづくりを目指して、町長が「集落のグループホーム化」を公約として掲げてきました。現在、都内のIT企業(株)スカラとの連携協定のもと、町外事業者も積極的に巻き込みながら、町内のモデル地区を中心に、情報通信技術を活用した共助による健康づくり、買い物支援、オンライン診療、共食など様々なモデルづくりを進めています。

今後、これらの取り組みに住民の皆さまが継続して参加し、より良いサービスに発展させていくために、参加、継続、効果に関するデータの蓄積、分析、活用を目指し



て、新たにDX基盤(※)を整備いたします。今回整備するDX基盤は、モデル地区で実証実験を行ってきた「顔認証」技術を用いるもので、顔パス利用を通して得られる様々なデータを活用し、今後は暮らし、福祉、産業など、幅広い分野での普及拡大に取り組んでいきます。また、防災の面でも、災害時の避難者の確認や健康管理など、必要な情報をより確実に集めることができ、適切な判断、対応に繋げることが期待できます。

DX基盤の整備に際して、住民の皆さまの関心と理解を得ながら取り組みを拡大していくため、公共施設等での説明や顔パスの登録、利用などを計画しています。詳細は随時、広報誌等で周知する予定です。

(※) DX(デジタルトランスフォーメーション)とは、IT浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させるという概念で、DX基盤とは、多様なビッグデータを速やかに活用することができるIT基盤のことをいいます。

### 伊方のミライについて語ろう

## 豊予海峡ルート実現への取組

### 豊予海峡ルート

Toward the realization of Hoyo channel route

#### 1.豊予海峡ルートの始まり

豊予海峡ルートの始まりは、1965年のワイズマン報告。そして1980年~90年代には、愛媛大分両県知事をはじめ、豊予海峡ルート実現に向けて盛り上がりを見せましたが、日本政府や両県の財政事情等により、2003年に大分県知事が事業の凍結を表明、愛媛県側でも推進事業が縮小されました。

#### 2.三崎一佐賀関のルート実現に向けた運動

今後の伊方町の取組として

- ① 豊予海峡ルート推進に向けた取り組みへの参加
- ② 広報誌への掲載
- ③ SNSを活用した情報発信

などを掲げ、積極的に活動することを伝えました。また八幡浜青年会議所の方々と一緒に取り組んでいくことを、高門町長から話されました。





「らしさ」

教育委員会事務局

「らしさ」って何だろう

女の子は料理をしなければなら  
ない。かわいくしていなければなら  
ない。男の子は強くないければなら  
ない。かっこよくしていなければなら  
ない。

日常生活の中で、君は男の子な  
んだからこうあるべきとか、女の  
子なんだからこうしなさいとか、  
耳にしたり実際に言われたりした  
ことがある人もいるのではないだ  
ろうか。

私の性別は女で体も性の認識  
(心)も女だ。かわいいものが好き  
だ。スカートをはいておしゃれし  
たいし化粧もする。そしてそれと  
同じくらい男の子が好き遊びに  
興味があった。男の子の遊びも  
好きだ。だけど、「あなたは女の子  
なんだからやめなさい」と注意さ  
れた。

なぜ女の子が男の子の遊びをし  
てはいけないのか。確かに男の子  
向けコーナーに売ってあるおも  
ちゃだが、女の子が遊んでダメ  
とは書いていない。(結局おもちゃ  
は買ってもらえず兄弟で取り合い  
の喧嘩をしていた。)これを機に自  
分の「好き」を出すことにとても  
抵抗を感じるようになった。

世の中には「男」「女」で区別し

性に見合ったことが普通とされて  
いる。しかし、人間は十人十色。  
みんながみんな「同じ」とは限ら  
ない。

例えば男の子がスカートを  
はく。変なこと?では、女の子は  
ズボンをはくことも変なことだろ  
うか?それらは区別したことによ  
って生まれた固定観念であり、  
本来は着用してもいいのだ。

スカートの起源は女性用ではな  
かったそうだ。スコットランドに  
「キルト」というスカートのよう  
な男性用民族衣装も存在する。

また小学生のころ、男性の友人  
が、私が読んでいた少女漫画を  
読みたいと言って実際に貸してあ  
げたことがある。変だという人が  
いるかもしれない。私は、女の  
子同士で少年漫画を当たり前のよ  
うに読んでいた。男らしく、女らし  
くを決める「基準」は何だろう。  
体のつくり?それとも、心?体  
心が女性でも虫取りが好き、男  
子向けのゲームが好き。心  
体が男性でもかわいいぬいぐるみ  
が好き、少女漫画が好き。人  
みんな違ってみんないいのだ。  
男らしく・女らしくではなく  
「自分らしく」生きていきたい。

広報

文芸

俳句

俳句の会

台風一過如何にまばゆき宇和の海  
渡辺日出子

夜明け前迎え火灯り母帰る  
石井義夫

コロナ禍の空しき日々夏は行く  
井上良枝

遥かなる沖の漁火星月夜  
上田幸香

まだまだと鍬捨てきれず大根蒔く  
木戸悦子

あみだ句会

朝顔を数えて一日初まりぬ  
阿部ヨシ子

手を広げ青空仰ぐ合歓の花  
松本光子

庭の木の熊蟬の声暑さます  
宮部タミエ

わいが作ったでとスイカ玄関に  
玉里宏子

手花火の最後の火玉燃え尽けり  
平尾由賀

水着着て朝食せわし帰省の子  
宮本喜美子

孫連れて海水浴はマイビーチ  
中村まゆみ

つくぼうし早もき鳴きぬ秋はきぬ  
宮本ハナ子

自分でもオツタマビツクリ大ずいか  
濱田貞江

スイカ成り食べごろいつだポンポンと  
宮本真知子

いよのくにいよいよ西へ青岬  
木村 勲

照りつける影で時うつ赤灯台  
濱田啓二

ミニトマトたった二夜でおおちがい  
中村 孝

炎天にすいか太りし数を読む  
梶谷栄一

秋立つを夜風の心地よさで知る  
高月 仁



「伊方町を離れることになって」

伊方町での1年間は短かったのですが、残念ながら、9月に国際交流員の仕事を退職して10月から大分県で新しい仕事を始めます。

最初に伊方へ行くというメールを受け取ったとき、愛媛県も四国もよく知らなかったし、伊方町がどのようなところかあまり思い浮かべることができませんでした。しかしすぐに伊方町について調べ始め、日本での新しい生活が始まることをとても楽しみにしていました。

コロナ禍の影響で1年間の延期もあったのですが、ようやく日本に入国して伊方での生活を始めることができ、安心しました。実際に町を見てみると、自然が溢れ、四季の移ろいには驚かされました。日本で働いたことがなかったので、役場での仕事には驚くこともよくありましたが、それは重要な経験であり、大分での仕事

でもこの学んだことを生かしたいと思っています。

田舎に来るのは少し不安でしたが、人々が親切で安心できました。伊方町の皆さんから学ばせて頂いたこと、経験させて頂いたこと、本当に感謝しています。伊方にいる間に自分が何か役に立ったことがあれば幸いです。

ここにいる間にもっとやってあげればよかったと思うことは確かにありますが、大分県はここから近いので、これからも時々伊方に帰ってきたいと思います。思い出と経験、そして皆さんと伊方を知る機会を与えてくれて、本当にありがとうございました。



佐田岬民俗ノート

209

塩を作っていた

町内で塩を作っていたという話をいくつか聞かれました。いづれも時期としては戦中〜戦後頃。ちょうどその頃、日本国内で塩が不足したため、専売でなく自家用で製塩することが認められ自給製塩がおこなわれた時代でした。

ひとつは串。終戦直後頃から2年ほど、泉甚松さんという方が、タッタハヤ近くの波止の根元で小屋を建てて釜場を作り、海水をど

んどん沸かして塩炊きをしていたそうです。甚松さんはテンマ船で磯たて網や刺し網、また夜はイサリと言ってカーバイドで火を焚いて箱めがねで海中を静かにのぞき

ツキンボで海藻の下を泳ぐタイヤスズキを突いて捕っていたそうです。塩作りはそんな何でも挑戦し一生懸命働いた甚松さんのひとつのチャレンジでした。

もうひとつは大成。こちらも終戦前後の一時期だったようですが、現在漁港の背後にあるコンクリートを敷いた広い敷地（写真）、そこがまさに塩田だったそうです。現状中央に排水溝が通って左右に細長く区画されており、パッと見た感じ塩水を流しながら水分を蒸発させる流下式塩田の流下盤

という設備に見えます。ただしコンクリート製の流下盤なんて、全国でもほとんど聞いたことがありません。貴重な遺構かもしれません。あと井野浦の阿弥陀池近くでも一時期塩作りしていたようですが、現状では痕跡は分かりません。

製塩施設は時代を表す意外な産業遺産なのかもしれませぬ。

取材協力  
大成経凡さん、泉光行さんほか



町見郷土館から

佐田岬半島の自然スライド上映会(第178回)

時 10月26日(水) 19時～

今月のテーマ 「勤労孢子隊長：キノコ」

入場無料・マスクをしてお越しください。

※コロナの状況次第で日程変更する可能性があります。

問 TEL・FAX 39-0241

(不在の場合) 38-2661 生涯学習係

◆開館時間 9時30分～16時30分

◆休館 月曜日・祝日の翌日ほか

# 三崎高校だより



令和四年度も二学期が始まりました。今回は、夏休み中の本校生徒たちの主な活動を紹介したいと思います。

## \* 四国インターハイ(卓球)

今年是全国高等学校総合体育大会が競技ごとに分かれて四国4県にて開催されました。

卓球競技においては、愛媛県の宇和島市で開催され、本校3年生の安原僚太郎くんも出場しました。残念ながら1回戦で佐賀県一位の峯くんには敗れましたが、全力を出し切ったけれど、安原くんは「緊張したけど、すごく楽しかった。」と話してくれました。先輩としての姿を後輩たちに見せてくれたのではないかと思います。

卓球部員は運営としても頑張ってくれました。各地で行われた予選を勝ち抜いて愛媛県まで来てくれた選手たちが全力を出し切ることができるよう。試合以外の時間は気持ちよく過ごせるように。縁の下で支える立場として一生懸命取り組みでくれました。



## \* 徳島で行われた全国高校生・青年集会に参加してきました

8月20日(土)と21日(日)の二日間、徳島で行われた全国高校生・青年集会に本校の清水志音さん、二宮玲花さんの2名が参加しました。阿波木偶箱(あわでこはこ)まわし保存会の辻本一英さんによる「部落解放運動と人形のムラ」と題して行われた記念講演及び実演は、部落差別に苦しむ人たちが強い意思を持って努力してきた様子をおぼくができました。また、講演後と翌日に行われた分科会では「高校生と部落解放運動」をテーマとして、全国の高校生、大学生とグループディスカッションをしました。

コロナ禍で開催が危ぶまれましたが、このように集まり、講演を聞いたり、議論や交流を通して多くの人たちと部落問題、人権問題について考えることができたことは、貴重な体験となりました。多くの刺激を受け、今回学んだことを今後は伝える立場であるというのを大切に考えて、学校生活や将来に生かしてほしいと思います。



## 伊方 スポーツセンターだより

### 運動の秋! スポセンで体を動かしてみませんか?

#### トレーニング教室

未経験者大歓迎!!  
個人にあったプログラムを作成致します。

**時** 7期 10月5日・12日・19日・26日  
8期 11月2日・9日・16日・23日  
19:00~20:20

**所** 伊方スポーツセンター3階トレーニング室

**対** 一般成人 (10名程度)

**¥** 2,100円

※参加希望の方は事前にスポーツセンターまでご連絡ください

#### ピラティス教室

パソコン作業が多く姿勢に不安があるかたは是非!!  
インナーマッスル、全身の細かな筋肉を意識します。  
運動を始めたい方には最適です!

**時** 10月16日 日曜日  
10:00~10:50

**対** 一般成人男女 (健康な方) 15名

**¥** 740円

※参加希望の方は事前にスポーツセンターまでご連絡ください

**申 問** 伊方スポーツセンター TEL38-1100または38-0776

## 地域を楽しく豊かに ～自治公民館活動の充実～

### 1. 公民館活動の現状について

現在、伊方町には4か所の公民館と3か所の公民館分館があります。ご承知のように公民館は、町民の皆様のために、生活に関する教育、学術や文化についての事業を行い、教養の向上、健康の増進などを図り、生活文化の振興、社会福祉の増進を支援することを目的としております。町民の皆様への社会教育を推進する拠点施設として中心的な役割を果たし、地域づくり、人づくりに努めているところです。ただ、コロナ禍の中、事業の縮小や施設の貸し出し制限などがあり、十分な活動ができない状況をお詫びいたします。

公民館活動は大変有意義で効果的な生涯学習の方法ではありますが、問題点もあります。

○主体が公民館であることから、参加型の活動になる。

○公民館が4か所であるため、そこが活動の中心となり、伊方町のよう  
な55集落ある町では、地理的に参加が難しい方もいる。

### 2. 自治公民館活動について

このようなことから伊方町では、公民館と連携しながら、自分たちの地域で、自分たちに合ったきめ細かな活動ができるよう、自治公民館活動を行っております。各地域の自治公民館主事の皆様を中心に諸機関、団体との連携、青少年の健全育成、教養・文化・生活を高める事業等の推進にご尽力いただいております。それにより、自分たちの地域の課題を主体的に解決する基盤ができ、地域の親睦や人づくりにもつながっています。

### 3. 自治公民館活動費助成事業について

伊方町教育委員会では、自治公民館活動を通じて地域の活性化をより推進するために、条件に合った事業を実施した場合、予算の範囲内ですべての自治公民館事業（活動）を対象に助成金を出しております。

1事業あたりの上限額を60,000円とし、60,000円を下回れば条件を満たした内容の全額を助成いたします。また、1地区何回でも助成いたしますが、1地区あたりの助成上限額は200,000円以内としています。

### 4. 自治公民館活動費助成事業の活動例

各自治公民館では、地域の実状に合わせて、三世代交流のペタンク大会やゲートボール大会、花の植栽やイルミネーション製作、料理教室、しめ縄づくり、パッチワーク教室、子ども食堂など、多彩な事業を行っていただいております。

この他にも、地域を活性化させ、楽しく豊かにしている実践例としていくつか紹介いたします。



#### ■井野浦地区（三崎地域）健康ふれあい祭り

高齢化する集落に、活力と賑わいを与えることを目的に、昨年11月に実施。保健師による健康相談、講師を招いての健康に関する講演、餅つきとお接待などを行う。参加者も多く盛会であった。なお、この地区は、アジサイロードの清掃とアジサイを題材にした句会なども行っている。



#### ■足成地区（瀬戸地域）

今年7月、地区の皆が利用する遊戯場（船台すべり）の清掃とペンキ塗りを大人や子どもも加わって実施した。その後、スポーツ大会とバーベキューを行い親睦を深める予定であったが、新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、その活動は中止とした。



#### ■中之浜地区（伊方地域）

昨年8月、親子の親睦を図る行事として、中之浜地区では近くの無人島（黒島）に船で渡り磯遊びや魚釣りなど島の自然を体験したり、島の探検をしたりした。毎日見る黒島の様子が分かり、好評であった。

このように、自治公民館主事の皆様を中心に、自分たちの手で自分たちの地域を改善していく自主的な活動、公民館ではできない足元の活動を行っていただいております。教育委員会、公民館は自治公民館と連携し、この活動をしっかりサポートしていきます。



教育Newsでは、伊方町教育委員会の取組や情報、各学校の紹介や教育関係行事等をお知らせします。

# 初めてのお誕生日

10月



湊浦  
乙武  
柁  
衣ちゃん

1歳のお誕生日おめでとう！ねいちゃんはパパとママのたからものです。元気にすくすく育てね。

秀二郎パパ・優花ママより



子育てNaviでは、子育てに関する情報や行事をお知らせします。

子育てLINE  
「伊方町子育てNavi」



## 保健センター10月の行事

問 中央保健センター TEL38-1811

名称	開催日	時間	場所	対象
乳児相談	4日(火)	10時00分～	中央保健センター	全町
5歳児健診	6日(木)	13時00分～	町民会館	伊方地域
5歳児健診	7日(金)	13時00分～	町民会館	伊方地域
のびのび子育て相談	20日(木)	9時30分～	中央保健センター	全町
5歳児健診	21日(金)	13時00分～	町民会館	伊方、瀬戸地域
3歳児健診	25日(火)	13時00分～	中央保健センター	全町
のびのび子育て相談	26日(水)	9時30分～	中央保健センター	全町
5歳児健診	28日(金)	13時00分～	三崎保健センター	瀬戸、三崎地域

## スマイルルーム10月の行事

時 月～金曜日 9時30分～12時

問 保健福祉課こども・子育て政策係

所 伊方町生涯学習センター3階 児遊館内

TEL38-0217

名称	開催日	内容
育児相談	12日(水)	時 10:30～11:30 所 児遊館 保健師さんにちょっとした困り事や心配な事を相談できます。身長・体重の測定もできます。
リサイクル	12日(水)	時 10:00～12:00 所 中央公民館3階保育室 掘り出し物を見つけにきてください。
出張スマイル(三崎)	17日(月)	時 10:00～12:00 所 三崎保健センター 妊娠中の方や子育てについて相談のある保護者の方も参加可能です。
ベビーマッサージ ベビーマッサージ	25日(火)	時 10:00～12:00 所 中央公民館3階和室 【講師】窪田 実香先生 ※予約が必要です。
ハロウィン	24日(月) ～31日(月)	時 9:30～12:00 所 児遊館 いろいろな衣装に変身して写真が撮れます。

## 《10月の小児科初期救急診療当番医》

診療時間

9時～12時

14時～17時(※は18時まで)

日	医療機関および担当医師名	所在地	電話番号
2	おおくぼこどもクリニック 大久保一宏	大洲市徳森	0893-57-9366
9	八幡浜一次救急休日・夜間診療所※ 愛大医学部	八幡浜市大平	0894-24-1199
10	八幡浜一次救急休日・夜間診療所※ 中原 務	八幡浜市大平	0894-24-1199
16	おおむら小児科 大村 勉	内子町城廻	0893-44-7117
23	守口小児科※ 守口 潤	八幡浜市産業通	0894-24-7770
30	大洲ななほクリニック 戒能 幸一	大洲市東若宮	0893-25-7710

小児科初期救急診療当番医では、外科治療は対応しておりません。ケガの場合は、当日の外科系の当番医または救急病院をご利用ください。新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染状況によっては混雑が予想され、診療に時間がかかることをご了承ください。

## 10月は「骨髄バンク推進月間」

あなたを待っている人がいます 骨髄バンクに登録を

「骨髄液や末梢血幹細胞の提供（骨髄・末梢血幹細胞移植）」というあなたの善意が、骨髄移植等以外に治療方法のない、白血病や重症再生不良性貧血などの血液難病患者さんの命を救います。18歳から54歳までの健康な方の登録をお願いします。

### ◆骨髄バンク登録窓口

八幡浜保健所企画課医療対策係

受付 毎週月曜日（予約制）

八幡浜市北浜1-3-37 (TEL0894-22-4111)



健康ひろばでは、健康に関する情報や行事をお知らせします。

## 令和4年度 後期高齢者歯科口腔健康診査について

愛媛県後期高齢者医療の被保険者の方を対象に、無料の歯科口腔健診を実施します。お口の健康は、全身の健康にもつながります。この機会にぜひ受診しましょう。

### ◆健診項目

- ①問診
- ②歯の状態（現在ある歯、入れ歯のかみ合わせやかむ力の確認）
- ③口腔機能評価（口の中の健康診査）
- ④保健指導

◆受診方法 クーポン券等が届いたら、事前に健診実施歯科医院にご予約のうえ受診してください。

◆利用期間 令和4年6月1日～令和5年2月28日

### ◆注意事項

- ①歯科健診は期間中に1回のみです。後日重複受診が判明した場合は費用を請求させていただきます。
- ②歯科口腔健診は無料ですが、その後に治療が行われる場合は有料です。

愛媛県後期高齢者医療広域連合 TEL089-911-7739  
町民課医療対策係 TEL38-2653

## 保険証の更新及び郵送について

7月に郵送された保険証の有効期限は9月30日までです。新しい保険証は9月中旬頃に郵送しております。内容を確認の上、10月1日からは新しい保険証をご使用ください。

※あらかじめ送付先設定をされている方は届出されている送付先へ郵送します。

	9月30日まで	10月1日から
保険証の色	青色	オリーブ色
窓口負担割合	1割、3割	1割、2割（新設）、3割



※9月に75歳の誕生日を迎えた方等、既に令和5年7月31日期限の保険証（オリーブ色）が発行されている方については今回の郵送対象外です。お手元の保険証（オリーブ色）をそのままご利用ください。

※限度額適用認定証、限度額適用・標準負担額減額認定証の有効期限は令和5年7月31日までです。既に交付されている方は、そのままご利用ください。

問伊方町役場 町民課医療対策係 TEL38-2653  
瀬戸支所 地域住民係 TEL52-0112  
三崎支所 地域住民係 TEL54-1116

# インフルエンザ予防接種のお知らせ

令和4年度のインフルエンザ予防接種について下記のとおり助成を行います。今年度から、高校3年生に相当する年齢以下の子どもについて、自己負担額が無料になります。接種を希望される方は、下記をご確認のうえ、期間内に接種してください。

◆接種期間 令和4年10月15日(土)～令和4年12月末

※年末は休診の場合がありますので、医療機関にお問い合わせください。

	高齢者	子ども	一般
対象者	①接種日当日65歳以上の方 ②接種日当日満60歳～64歳で 心臓、腎臓、呼吸器の身体 障害者手帳1級の方	生後6ヶ月から高校3年生に 相当する年齢の方	年度内に19歳になる方～ 接種日当日64歳の方 ※高齢者②に該当する方を除く
接種場所	町内及び町外の 指定医療機関	町内の医療機関	
助成回数	1回	12歳までは2回 13歳以上は1回	1回
自己負担額	1,000円	無料	3,000円
予診票等	自宅に郵送します。	中央保健センター、町内医療機関、小・中学校、 保育所に置いています。	

※新型コロナウイルスワクチンとインフルエンザワクチンの接種間隔に規定がなくなりました。なお、インフルエンザワクチン以外の予防接種と新型コロナウイルスワクチンについては、従来どおり2週間の接種間隔が必要です。

## 保健センター10月の行事

問申 中央保健センター  
TEL38-1811

名称	開催日	時間	場所	対象
心の健康相談	19日(水)	14時00分～15時00分	中央保健センター	全町
日曜健診	23日(日)	8時30分～10時30分	町民会館	全町
日曜レディース検診	23日(日)	14時00分～14時30分	三崎保健福祉センター	全町

## 地域包括支援センター10月の行事

問申 地域包括支援センター  
TEL38-2652・FAX38-0372

名称	開催日	時間	場所	内容
みかんカフェ	6日(木)	13時30分～15時30分	中央保健センター 2階研修室	交流会、レクリエーション等 ¥ 飲食費については、実費負担の場合あり
ものわすれ相談	6日(木)	13時30分～15時30分	中央保健センター	認知症地域支援推進員が認知症に関する 悩みについて一緒に考えます。 事前の予約をおすすめします。
	11日(火)		瀬戸町民センター	
	20日(木)		三崎支所	

時とき 所ところ 内内容 対対象 定定員 ¥金額 申申し込み 問問い合わせ HPホームページ

# 図書館だより



## 10月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

○…おはなし会 □…休館日

### 利用案内

- 開館日時／火曜日～日曜日 9時30分～18時
- 休館日／毎週月曜日（月曜日が祝日のときはその翌日も）  
祝日、月末図書整理日、年末年始・蔵書点検日
- ※町見公民館・瀬戸町民センター・三崎公民館で図書と雑誌の予約受取・返却ができます。
- 問伊方町立図書館（伊方町生涯学習センター2階）  
愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1992番地  
TEL (0894) 38-0607
- HP <http://www.town.ikata.ehime.jp/site/tosyokan/>

## 新着図書

新しく購入した本は図書館ホームページからもご覧いただけます。

### 《一般書》

- 『あの子とQ』 万城目 学／著
  - 『裂けた明日』 佐々木 譲／著
  - 『嘘つきジェンガ』 辻村 深月／著
  - 『新!店長がバカすぎて』 早見 和真／著
  - 『瓢箪から人生』 夏井 いつき／著
  - 『ルポ誰が国語力を殺すのか』 石井 光太／著
  - 『Cocoのものがたり』 明神 圭祐／著
- ほか

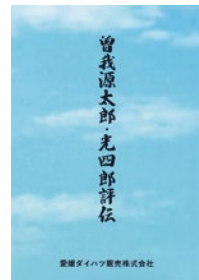
### 《児童書》

- 『トイレトイレ』 西村 敏雄／作
  - 『すけすけのりもの』 なかしま じゅんこ／作
  - 『へんてこはやくちことば』 新井 洋行／作・絵
  - 『まちのおばけずかん ハイ!』 齊藤 洋／作
  - 『かいけつゾロリにんじゃおばけあらわる!』 原 ゆたか／さく・え
  - 『消えた図書室』 西村 友里／作
  - 『タガヤセ!日本』 白石 優生／著
- ほか

## ピップスおはなし会のご案内

～ 10月のおはなし会 ～

- 時 8日(土) 午後1時30分～
- 所 図書館 おはなしコーナー
- 対 どなたでも参加できます♪



### ◆ 郷土資料コーナーから

『曾我源太郎・光四郎評伝』  
いよぎん地域経済  
研究センター／著（愛媛ダイハツ販売）  
明治21年、西宇和郡三机村大江で生まれた源太郎は松山で商いを覚え、曾我源商会（愛媛ダイハツ販売の前身）を創業。戦後の復興を経て、娘婿の光四郎へ会社が受け継がれ、その手腕によりさらなる発展を遂げていった。親子二代に渡る創業史。

郷土資料を収集しています。伊方町に関する資料について情報がありましたら、図書館までご連絡下さい。



## 図書館長のススメ!

皆さん、いかがお過ごしでしょうか？

9月！そうです…読書の秋到来です。読書にぴったりの季節に、能動的に「インプット」「アウトプット」をしながら楽しんで行きましょう。

今月の推奨作品は、浜口倫太郎先生の「くじら島のナミ」をご紹介します。

冬の荒れた海、ある目的で豪華客船で旅をしていた「夫・ルーク」と「妻・エマ」の若い夫婦、そして二人の愛娘「ナミ」だったが…。

嵐で岩にぶつかり船底には穴が…。

3人は救命ボートで脱出を試みるが、それは嵐の中、大波に飲まれ命を落とすルーク。この時、あの有名な

アメリカ映画「タイタニック」を彷彿させるような映像が頭の中に流れてきます。やがて、嵐もおさまったがエマも寒さのため体力が尽きる。エマの願いを叶えるためクジラの「ジマ」がナミを人間と同じように育てて行きます。躰をしたり、字を覚えさせたり。ありえないことですが、スラスラと読み進めて行けます。

時は流れ、やがて別れの時が。ラストは感動で思わず涙が…何とも心地いい物語でした。仲間の大切さ、親のありがたさ等「感謝」を味わえる一冊だと思います。



『くじら島のナミ』  
浜口 倫太郎／著  
（ディスカヴァー・トゥエンティワン）



# 伊方町地域おこし協力隊通信



## お盆調査 楽しかったです!!

博物館学芸員  
前田 美和  
問 町見郷土館  
TEL39-0241

こんにちは！学芸員の前田です。今年も年に一度のビッグイベント「お盆」が無事終わりました。佐田岬半島の初盆行事は国の「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に選択されています。佐田岬半島で過ごす初めてのお盆、今年は町内の盆行事調査に走り回りました。

ご先祖様を迎え、供養し、送る作法は、地区によって様々で、とても興味深いものでした。今回の調査で得た写真や聞き取りデータはしっかりと整理し、記録していきます。コロナの影響や過疎化等々で維持が大変だとは思いますが、これからも続いていくことを願っています。

各地で教えてくださった方々、調査に協力してくださった皆様、本当にありがとうございました！来年はもっともっと賑やかなお盆になることを祈っています。(写真のナスは大久のオショロブネの船頭です。オショロブネを作る場所を見学に行った際に一つ作らせてもらいました(笑) 私が作ったのは左から2つ目です。)



## 読書のすゝめ

三崎高校公営塾担当  
渡辺 拓海  
問 三崎高等学校  
TEL54-0550

この仕事をしていると、生徒と模試の話をすることがあります。その度に、私が読書に目覚めたエピソードを思い出します。高校2年生の頃の夏の話です。その日は記述模試が行われる日で、国数英の3科目受験でした。正直なところ普段の国語の模試はノリと勢いで解いていたのですが、この日は違いました。というのも出題された小説が非常に面白かったからです。物語に引き込まれるという感覚を初めて味わいました。とにかく著者と出典を頭に叩き込み、その日の帰りに市立図書館に借りに行ったことを鮮明に覚えています。これが、米澤穂信さんという小説家との出会いでした。この日を境に、米澤穂信さんはじめとした様々な作家さんのミステリー小説を読み漁りました。叶うならば、記憶を消してもう一度読みたいとすら思うほどに充実した時間でした。読書は想像力が豊かになるほか、言語能力の育成にも役に立つと思います。

公営塾では数学を担当していますが、読書の素晴らしさも伝えていければと思います。



## 伊方町地域おこし協力隊facebook

各隊員が日替わりで更新し、それぞれの活動やイベント情報などを発信しています。ぜひご覧になって隊員たちと交流を深めてみてください。





今月の

# あの人この人

## 「縁(えん)」

船越 のどか さん  
- ピアニスト -



1 美しい旋律が会場に響き渡る  
2 地元同級生も応援に駆け付けました！

8月28日、伊方町出身のピアニスト・船越のどかさんのピアノ公演が八幡浜市ゆめみかんで行われました。会場には多くの観客が訪れ、船越さんの奏でる美しい旋律に聴き入っていました。

船越さんがピアノを始めたのは4歳の頃。両親が音楽をしており、2人のお兄さんもピアノを習っていた影響からピアノを習い始めました。そして大学3年生の時に、カステルヌオーヴォ＝テデスコという作曲家の曲に出会い、「日本ではあまり知られていないこの作曲家の曲を広めたい」と思い、ピアニストになることを志したそうです。

「私にとってピアノとは、自己表現をするものです。言葉では表現できないことを音楽に乗せれば、こうしたいということを出すことができます。そして、今では私にとって切っても切り離せないものになっていて、それは『縁(えん)』のようなものなんだと思います。これからもピアノに触れながら生活していく、していきたいと思えるようになってきました。」と公演後に晴れやかな表情で話しました。



八西CATV放送日

10月3日(月) 18:30~

放送を見逃した方必見！

伊方町公式YouTube「佐田岬チャンネル」で  
今までの「あの人この人」の動画が見れます！

### 伊方町の人の動き (令和4年8月末日現在)

増減事由は8月中

人口	8,497人	(-19人)
男	4,116人	(-3人)
女	4,381人	(-16人)
世帯	4,482世帯	(-3世帯)

出生	2人
死亡	13人
転入	12人
転出	20人



伊方町オープンデータ

### ご寄附のお礼

兵庫県にお住まいの中矢さまから広報誌発行費用にとご寄附をお寄せいただきました。紙上から厚くお礼申し上げます。有効に活用させていただきます。



### 音声で伝える広報誌「声の広報」

伊方町の広報誌を音声で伝える広報誌「声の広報」を、毎月1日に伊方町公式YouTube「佐田岬チャンネル」で掲載しています。



### 伊方町公式SNS

伊方町のホットなニュースをSNSで発信中！  
身近な出来事やお得な情報をお知らせします。

